

(第3種郵便物認可)

関の「おは

スマスに合わせて大規模読み聞かせ、手遊びなイベントを開いていど四つの演目を披露した。

人形や舞台セット、物ヤギの三兄弟が襲いか語に合せて流れる音楽 かる妖精トロールを退治は全てメンバーが材料をする北欧民話の人形持ち寄って手作り。巡回劇「三匹のやぎ」では、公演は、クリスマス公演 メンバーが毛むくじやが終わって新作に取り掛らのトロールにふんして登



トロールの登場に盛り上がる園児たち
 ち―関市倉知の南ヶ丘保育園で

郡上全域 エコパークに

ユネスコ登録 有志が市に協力要望

国連教育科学文化機関「ユネスコ」に登録された「白山ユネ おうと、市民有志らでつくる研究会が一月三十一日夕、日置敏明市長に協力を要望した。



日置市長(手前右)に「白山ユネ スコエコパーク」の拡張協力を要望する市民たち―郡上市役所で

川、富山、福井の四県にまたがる白山国立公園がエリア。厳格な自然保護を目的とする世界自然遺産と異なり、エコパークは自然と人間の共生がテーマ。厳重に保護する核心地域と、教育や研修、レジャーに活用する緩衝地域、地域社会発展や経済活動を担う移行地域に区分けする。

ただ、八〇年に登録された白山を含む四方所は、いずれも移行地域が未設定で目立った活動実績はなく、ユネスコは登録抹消や格下げなどの見直しを検討しているという。こうした状況を受け、市内の有識者や市議ら十数人が一月十八日に研究会を発足。市全体を移行地域に含め、市民レベルから活動を盛り上げていきたい考え。

同市高鷲町出身で事務局長の水上精栄・岐阜大工学部ものづくり技術教育支援センター副センター長(五七)は「環境保全の意識を高めるとともに、白山信仰など歴史文化も含めて世界に発信し、市民が誇りを持てるようにしたい」と訴えた。

日置市長は「地域づくりへの思いは同じだが、エコパーク自体が初めて聞く内容。制度面など勉強したい」と

回答を保留した。

(築山栄太郎)

「和知小にエアロン」可決

八百津町和知小学校の六年生三十三人が一月三十一日、社会科の授業で町役場の町議会議場を見学。ミニ子ども議会を開いて学校設備の充実に向けた議案を可決した。

議場でミニ子ども議会を開く児童たち=八百津町議場で



で会 津議 百も 八子

決し、議会の仕組みを学んだ。

石井正則議会議事務局長が、議員の仕事や選出方法などを説明。児童からは「地区ごとの選出議員の定数は決まっているのか」「町としての少子高齢化対策は」などの質問があった。

議場へ移動した児童たちは、議長席や議員席、演台を使ってミニ子ども議会を「開会」。児童が提案した「和知小学校三階にエアロンをつくる」とした議案を審議し、採決では全員が起立して原案通り可決した。

(酒井健)



保護者の前で横笛を演奏する児童たち=関市博愛小学校で

最後に内緒で用意された家族からの手紙が児童に手渡され、驚きながらもじつくりと読んでいた。

(松崎晃子)

関市 彰さん(七五)が、同ちかどかれア陶芸とルペイ百五、二。彰で陶芸退職後に市の習った窯で作



関市 社 関

き、新・常務真IIが承認し、長は各務制の強合う